

平成19年8月6日

平成19年度横浜信用金庫インターンシップ生受入について

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤 寿臣）では、現在インターンシップを実施しています。

近年における若年層の離職率の高まりや就労意欲の低下に起因する非正規労働者の増加は、将来の経済社会発展の阻害要因であり、次世代の地域経済を担う学生の方に職業選択と専門能力の向上に資する機会を提供することは、地域金融機関の使命と考えます。

平成14年度より開始しました横浜信用金庫「インターンシップ」は今回で6年目を迎え、各大学とも関心が高く今年度は12大学から27名の応募があり17名（男性11名・女性6名）を選抜しました。うち9名は、横浜商工会議所のインターンシップ制度を通じた応募者です。

研修期間は平成19年8月6日（月）～17日（金）の10日間で、カリキュラムの内容は、①学生と社会人の違い、信用金庫の使命、マナー、コンプライアンス等の基本的な講義（2日間）、②本部各部における業務内容の講義（3日間）、③本店営業部、戸塚支店、上大岡支店、鶴ヶ峰支店、川崎支店、湘南台支店、十日市場支店、上永谷支店、新横浜支店の9店舗での金融機関業務体験実習（4日間）、最終日には17名全員が15分間のプレゼンテーションを行い、午後の修了式の席上、人事部長より修了証書を各学生に交付する予定です。

今回参加の17名については目的意識も高く、当金庫のインターンシップ制度を通じて人生観や職業観醸成に役立つものと思われれます。

以上

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗